

## 会議結果報告

### 1 会議の名称

平成 27 年度第 3 回光市環境審議会

### 2 開催日時

平成 28 年 3 月 24 日（木）15 時から 16 時 30 分

### 3 開催場所

市役所本庁 3 階大会議室 2 号

### 4 出席人数

委員 12 名（2 名欠席）、事務局 7 人

### 5 公開・一部非公開の別

公開

### 6 会議の議事録（要旨）

#### （1）開会

#### （2）会長あいさつ

山桜が咲き誇り、良い季節を迎えている。

本日は 3 つの報告事項があるが、忌憚のない意見をお願いしたい。

#### （3）議事

ア 平成 28 年度環境関連施策について

「平成 28 年度環境関連施策（プロジェクト関連事業）について」事務局から要旨を説明

#### 【質疑・意見等】

##### （委員）

公共施設太陽光発電システムの設置について、小・中学校が進んでいないが、今後設置予定はあるのか。

##### （事務局）

環境基本計画では、平成 29 年度までに 5 施設への設置を目指しているが、小・中学校に関しては今のところ予定はしていない。

(委員)

その理由は。

(事務局)

建物の耐震性の問題もある。

(委員)

省エネ生活普及促進事業について、スマートハウスプランは、市民からの要望があつて設定したのか。

(事務局)

国は、ネット・ゼロ・エネルギーハウスという環境基準を満たす住宅を進めており、この動向を参考にしたものである。

(委員)

新築を対象としているのか。

(事務局)

新築・既存住宅両方を対象にしているが、実際には新築の需要があると考えている。

(委員)

防犯灯LED化事業について、国道188号線はLED化されていると思うが、それは防犯灯になるのか。

(事務局)

国道等は街路灯であり、防犯灯は基本的には各自治会内の生活道路に設置をしているものである。これまでの白熱灯や蛍光灯であったものを一斉にLEDに変更するものである。国道は交差点に設置をするという基準があり、国道は基準に基づいて国が設置、県道は県が設置、市道は市が設置することになっている。

(委員)

セミナーや環境学習について、できれば地元の方に講師をお願いしてほしいと思う。

(委員)

環境学習推進事業について、平成27年度は地球温暖化のみの開催実績となっているが、自然環境学習も開催したら良いと思う。幅広い環境を学ぶ場を設定してはどうか。

(事務局)

この事業は、学校の要請により、講師を派遣していることから、こうした実績になっているが、来年度については、自然環境学習も呼びかけていきたい。特に平成27年度はCOP21があつたため、学校においても配慮したようにお聞きしている。

資料にあるように、ひかりエコ自然塾は、自然に特化した内容で市民団体に開催

していただいております、受講者を変えることで裾野を広げるように継続実施している。  
(委員)

リユースネットの利用状況について、平成25年度から横ばい状況である。こうした取組みは活性化していかなければならないと思うが、活性化の方法は考えているのか。また、リユースキッズは、例えば産婦人科や保育所等での周知も効果的ではないか。

(事務局)

リユースキッズについては口コミで広がっていると思っており、成立率も90%を超え成果が出ていると思っている。周知の方法としては、ごみカレンダーや市広報紙でも啓発をしているところである。

(委員)

第2次光市一般廃棄物処理基本計画策定事業について、他の自治体など参考になる情報入手はしているのか。

(事務局)

国の実態調査の結果である程度は把握している。

イ 平成26年度における光市の環境について

「光市の環境について」事務局から要旨を説明

**【質疑・意見等】**

(委員)

「光市の環境」の38ページについて、大腸菌群数は上流に比べて下流の方が高いイメージであるが、結果は逆になっているがいかがか。

(委員)

自然浄化されることもあると思われる。そもそもA類型とB類型の基準値が異なるのではないか。

(事務局)

いずれにしても、数値よりパーセンテージでお読み取りいただきたい。

ウ 光市エコオフィスプラン（第3期）について

「光市エコオフィスプラン（第3期）について」事務局から要旨を説明

**【質疑・意見等】**

(委員)

目標のCO2排出量を5年で5%削減は理解できるが、どの項目でどれだけ削減するというような個別の目標は定めているのか。

(事務局)

第3期中には、多数施設の設備更新が予定されているため、個別の目標は定めず、全体的な目標値として示しているところである。

(委員)

CO<sub>2</sub>総排出量の基準値1300万kg-CO<sub>2</sub>は、どのような割合になっているのか。

(事務局)

資料4ページにお示ししている実績値に、これから対象となる指定管理者施設、都市ガスを加えたものである。

(委員)

電気、燃料のCO<sub>2</sub>の構成はどうなっているのか。

(事務局)

資料3ページ下にお示ししているが、電気が80%を占めている。

(委員)

電気について、空調、OA機器など、対象ごとに詳細な数値は把握しているのか。それがあれば取組みやすいのではないか。

(事務局)

電気使用量が一括で明記されているので、把握することができない。

(委員)

一番使用が多いと予想されるのは空調だと思われる。空調設備の更新も必要であるが、建物の断熱改修が効果的であると思う。

(委員)

古紙パイプ配合率の高い用紙は、基準を決めているのか。古紙を配合した方が高額であると思われる。

(事務局)

可能な限り入札する上での仕様書に明記するなど対応している。

(委員)

19ページの体制図は理解できるが、外部に評価を依頼しているのか。

(事務局)

審議会や議会への報告を行っている。

(委員)

電力自由化について、中電はCO<sub>2</sub>係数が高いと思う。新電力に切り替えることで、係数が変わり排出量が減るし、経済的にも良いのではないか。

(事務局)

新電力は安定供給される見込みが不明なことなどから、今後見極めていきたい。市としては、CO<sub>2</sub>排出量の削減に効果的な太陽光発電システムの設置を進めている。

きたいと考えている。

エ その他について

(事務局)

来年度の予定について、11月と3月の開催について説明

(4) 閉会

(部長あいさつ)

平成29年度には環境基本計画のリーディングプロジェクトの改定も控えていることから、皆様方の意見を参考にしていきたい。いろいろな視点、観点からのご意見をありがとうございました。